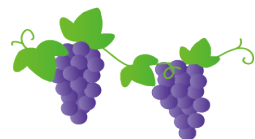




給食だより

川本南小学校
H28年11月



11月は

「彩の国ふるさと給食月間」です！

地元産の野菜を子どもたちに紹介し、「ふるさと」について関心を持ち、愛着心がわくようにもうけられています。

埼玉県産や深谷産の農産物を取り入れた献立や郷土料理を実施します。

渋沢栄一翁は生前、地元に戻った時、渋沢翁の生家「中の家」で、地元の人々と一緒ににぼうとうを食べたといひます。

市内の小中学校では、渋沢翁の命日11月11日に、にぼうとうをいただきながら渋沢翁の残した数々の業績や、忠恕の精神(真心と思いやりの精神)について学びます。南小学校では、8日(火)に、にぼうとうの献立になります。



渋沢翁と
「にぼうとう」??



このほかにも、重忠汁や深谷のネギを使ったねぎぬた、ねぎのナムルやいそのかあえなどの料理が登場します！楽しみにしててください。

♪ 給食室からのお知らせ ♪



お待たせしました！

11月からは、サラダやあえものなどができるこんだてになりました。

調理員一同、頑張りますので、みなさん楽しみにしてください。



※10月20日(木)実施の食材、もやし、ねぎ、えのきだけ、りんご、さつま芋、なめこの放射性セシウムは検出せずの結果でした。

検出せずとは、測定対象重量に応じた検出限界値未満であることを示します。ご報告いたします。(※検出せずとは、下限値10ベクトル/kg)

☆感謝してたべましょう☆



11月23日は「勤労感謝の日」です。この日はもともと「新嘗祭(にいなめさい)、という農産物の収穫に感謝するお祭りが行われた日でした。

みなさんも、おうちの人や、食べ物を育ててくれた農家の人、おいしい食事を作ってくれた人、食べ物をくれた自然に、「ありがとう」の気持ちをもっていただきましょう。

いただきます！



私たちは生き物の命をもらって、自分の命をやしなっています。食べ物をそまつにすることは、他の命もそまつにすることになるので、いつも「ありがとう」の気持ちをこめて、あいさつしましょう。

ごちそうさま！

「食事を作るために食べ物を育てたり、集めたり、料理したり、かけまわっていただきありがとうございます」という意味が込められています。食事をしたあとには、きちんとあいさつしてお礼を伝えましょう。



【にんじん】

『人参』という漢字は、その昔中国で、にんじんの根の形が人の手足、頭に似ているので名付けられたといわれています。しかしこのにんじんは、現在日本で食べられているにんじんとは違う種類で、「朝鮮にんじん」という、薬としても使われているものです。日本に伝えられたにんじんはセリ科で、葉がセリに似ています。最初は、朝鮮にんじんと区別するために、「セリにんじん」と呼ばれていました。



にんじんのオレンジ色は、カロテンという色素によるもので、栄養がたくさん含まれています。また歯によいビタミンAも豊富です。



